
やつらの観察日記

黒ユッケちゃん

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

やつらの観察日記

【Nコード】

N7946X

【作者名】

黒ユツケちゃん

【あらすじ】

注！この小説は、変態、ロリコン、思春期の人間しか見えません
見えたら・・・

そして伝説ははじまるかもしれない

・・・それは2年前・・・

ネット上にあらわれたたった一人の人間の手により

この世界は大きくかわった・・・

やつの名は、ペンネーム「アソパソマソの弟子」

彼はこういった「俺の財宝か？^{フィギュア}欲しけりゃくれてやる、さがせ！！

！2次元^{このよ}のすべてを

そこにおいてきた！！！」

時は、大変態時代

一人の人間の手によりオタやマニアがあふれ出していた

・・・うへへお嬢ちゃんちよつとあつちで遊ぼうよ！！！！

こう言われたらあなたはとうする？

まあ、たいていは警察いくか無言だよな

たまに、「ほんとに！？やったー」っていう人がいるけど・・・（

嘘？）

それはおいといて、とある偉い人がいました！

「胸なんて飾りだ！！！」

正直関係ないんだけどね・・・

毎日、これをいわれたらどう反応するか？を調べている

いいわすれていたが、私の名前はペンネーム黒いミンチ状の牛肉
つまり、黒ユツケだ！覚えておけ！！！！

・・・「よし今日はここぐらいまでにしておくか」

暗闇のなか、パソコンの光だけが部屋をてらす

男はキーを打つのをとめる

どうやら彼はブログを書いているようだ。

そして伝説ははじまるかもしれない（後書き）

実は俺・・・変態なんだ

ホルモンよ！私は帰ってきたぁー！！（前書き）

糸色望してるぜえー

ホルモンよ！私は帰ってきたぁー！

今日もいつものように魔王を倒しに行くようだ

狩りの前にまずは仲間を集めるのがボス戦のコツ

彼は、まず公園に向かった…

そこで、路上生活者^{ほーむれす}3人に諭吉で手を打った

変態「おい、社会から見捨てられたクズ共が…これで仕事を頼みたいんだが？」

社会のゴミ達「ヒイツ…はっハイ……………」

そして彼は、路上生活者という名の仲間^{どれい}を手に入れた

その後、AKI47とか核などを片手に魔王の元に向かった…
チャンピオンロードを通して四天王を核で焼きはらい

四天王「ハッハッハ、貴様ら俺たちを誰だと思っ…グボラアアアア
ア」

ついに魔王の城に……

ホルモンよ！私は帰ってきたあー！ー（後書き）

次回

新便器エロングレオン

変態襲来

さあー来週もサービスサービス

だから、世界に変態の光を見せなけりゃならないんだろb yア○ロ

主人公の行動

魔王の城・・・1階

群がるザクを核で焼き払う

魔王の城・・・2階

中ボスの食事に毒をいれて食中毒に・・・

魔王の城・・・3階

白旗あげた敵を撃つ

降参兵「助けてくれえ・・・家族がいるん・・・ぐはっ!？」
主人公「てへぺロ」

なんだかんだで

魔王の城・・・100階

魔王首つつて自害

その首でボウリング

ストライクがだせなくてイラつき仲間^{どれい}を殺す

もはや主人公^{まけい}「だれがこんなことを・・・」

今日もスッキリっす!

だから、世界に変態の光を見せなけりやならないんだろb yア〇口（後書き）

良い子は生まれてきたことを後悔して死のうね

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7946x/>

やつらの観察日記

2011年12月2日19時45分発行